

令和 6 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者 II 類 B事業所を有する特定事業者(III 類の事業者を除く) III 類 C事業所を有する特定事業者 IV 類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名			ふじみ野市教育委員会		
所在地			ふじみ野市福岡一丁目 1 番 1 号		
事業者番号			2117		
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)			1,844		kL／年
大規模小売店舗面積 (単独で 1,500KL 未満で延床 面積 10,000㎡ 以上の事業所)					㎡
産業分類名 (中分類)			81 学校教育		
分類番号 (中分類)			81		
事業活動の 概要	事業内容		教育の機会均等・教育水準の維持向上・社会教育等の振興・普及を図る。 職員数 9, 899 人（令和 6 年 3 月 3 1 日現在 再任用職員・会計年度職員・指定管理職員・児童生徒を含む。）		
	区分		その他		
	前 年 度	資本金			百万円
		従業員数			人
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)					

（３）県内に設置している事業所

（自動転記）

事業所 種別	事業所 番号	事業所名	前年度の原油換算 エネルギー使用量 (kL)
A、Bテナント等事業所			
A	211700	ふじみ野市教育委員会	1,844
B、C事業所			
合 計			1,844

（４）公表方法

○	インターネット利用による公表	ア ド レ ス	https://www.city.fujimino.saitama.jp/soshiki/chiran/kankyoka/kankyokakar/keikakujourei/houkoku/ondanka/1776.html
	事業所での備え置き (複数可。書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	
		所在地 1	
		閲覧可能時間 1	
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
		閲覧可能時間 2	
	その他		

（５）公表の担当部署

名 称 (複数可)		連 絡 先	
		電話番号	E-mailアドレス※
1	教育委員会教育部教育総務課	049-220-2080	kyoiku-soumu@city.fujimino.saitama.jp
2			
3			

※ 事業者のアドレスとする(個人が特定できるアドレスは記入しないこと)

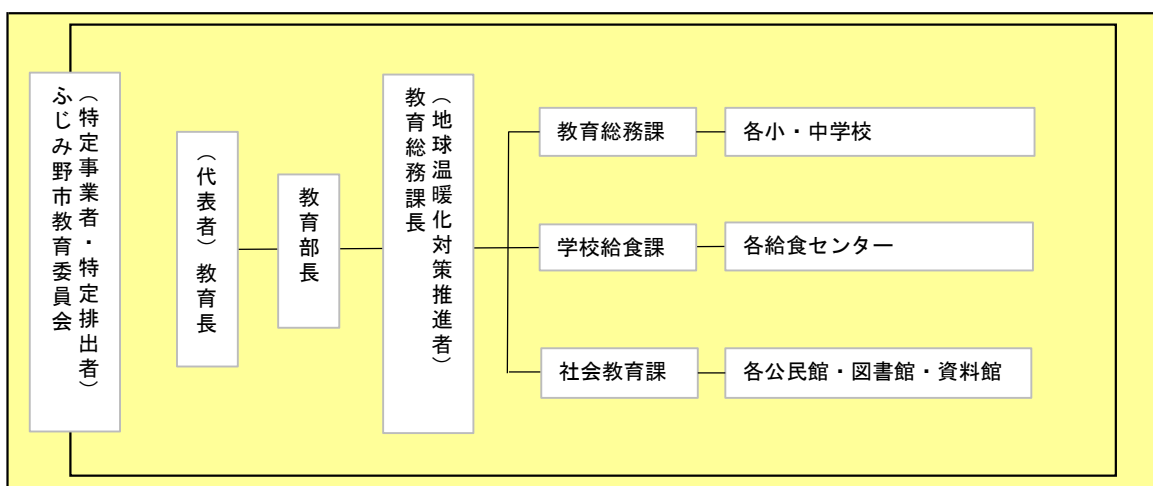
2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

令和5年3月に策定した「第2期ふじみ野市環境基本計画・後期行動計画」（第7章 地球温暖化対策（ふじみ野市地球温暖化対策実行計画））に掲げる目標の達成に向けて、電気や燃料などの使い方を見直し省資源化を進めるとともに、紙類などの分別、リサイクルを推進し、廃棄物の排出抑制と資源化を進めながら、事務事業の効率化を図ります。

日々の業務を点検し効率的な行政運営を進めることで、温室効果ガス及び環境負荷の軽減を目指していきます。また、市民や地域の事業者の模範となるように、職員一人ひとりが積極的に温暖化防止に取り組めます。

なお、指定管理者等に対しても本計画の内容を周知し、対象組織に準じて取組を行うよう、協力を求めます。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO₂換算（t-CO₂）

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂	3,469	3,411	3,746	3,605	
その他のガス					
温室効果ガスの計	3,469	3,411	3,746	3,605	

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

令和

6

年度

事業者番号

2117

事業所番号

211700

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	
A	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)

(2) 事業所及び事業内容

代 表 事 業 所 名	ふじみ野市教育委員会	前年度における事業所数	31
代 表 事 業 所 所 在 地	市 区 町 村	ふじみ野市	
	字 ・ 地 番	福岡一丁目1番1号	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産 業 分 類 名 (中 分 類)	81 学校教育		
分 類 番 号 (中 分 類)	81		
事 業 活 動 の 概 要	教育の機会均等・教育水準の維持向上・社会教育等の振興・普及を図る。 職員数 9,899人(令和6年3月31日現在 再任用職員・会計年度職員・指定管理職員・児童生徒を含む。)		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計 画 期 間		2	年 度	～	6	年 度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量	3,570	t-CO ₂	基準となる原単位	t-CO ₂ /m ²
		【第3計画期間】 令和元年度二酸化炭素排出量3570t-CO ₂ に対し、令和6年度末までに5% (178t-CO ₂) 削減します。 目標二酸化炭素排出量3392 t-CO ₂				
その他ガス						

(2) 第4計画期間の削減目標

計 画 期 間		7	年 度	～	11	年 度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量		t-CO ₂	基準となる原単位	
その他ガス						

事業所リスト

番号	事業所名	所 在 地
1	ふじみ野市教育委員会	ふじみ野市福岡一丁目1番1号
2	別紙参照	
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計 画 期 間				
	令和 2 年度 (2020年度)	令和 3 年度 (2021年度)	令和 4 年度 (2022年度)	令和 5 年度 (2023年度)	令和 6 年度 (2024年度)
	1,767	1,739	1,910	1,844	

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算（t-CO₂）

		計 画 期 間				
		令和 2 年度 (2020年度)	令和 3 年度 (2021年度)	令和 4 年度 (2022年度)	令和 5 年度 (2023年度)	令和 6 年度 (2024年度)
エ ネ ル ギ ー 起 源 CO ₂	基 準	3,570	3,469	3,411	3,746	3,605
	前 年 度 比 （ % ）	—	-1.7	9.8	-3.8	
	基 準 となる 排出量 に対する 削 減 率 （ % ）	2.8	4.5	-4.9	-1.0	
そ の 他 ガ ス	非 エ ネ ル ギ ー 起 源 CO ₂					
	メ タ ン					
	一 酸 化 二 室 素					
	ハ イ ド ロ フ ル オ ロ カ ー ボ ン					
	パ ー フ ル オ ロ カ ー ボ ン					
	六 ふ っ 化 い お う					
	三 ふ っ 化 室 素					
温 室 効 果 ガ ス の 合 計		3,469	3,411	3,746	3,605	

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO₂）CO₂換算（t-CO₂/指標）

		計 画 期 間				
		令和 2 年度 (2020年度)	令和 3 年度 (2021年度)	令和 4 年度 (2022年度)	令和 5 年度 (2023年度)	令和 6 年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	基 準	0.0271	0.0266	0.0296	0.0285	
	前 年 度 比 （ % ）	—	-1.7	11.2	-3.8	
	基 準 となる 原単位 に対する 削減率 （ % ）					
活 動 規 模 の 指 標 単 位						
延床面積		m ²	128,041.35	128,041.35	126,403.61	126,403.61

(4) エネルギー起源CO₂排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	上福岡公民館・勤労福祉センター改修工事を行っていたため、エネルギー使用量が少なかった。
令和3年度 (2021年度)	上福岡公民館が令和3年度より市長部局所管となったことで、教育部での集計外となり、教育部全体のエネルギー使用量が減少した。
令和4年度 (2022年度)	新型コロナウイルスの影響が少なくなったことから、学校活動が再開され、また公民館においても利用者が増加したため、エネルギー使用量の増加につながった。 また、大井中央公民館（下水道）の閉館により、代替施設としての亀居分館（浄化槽）の利用が増加したため、亀居分館の浄化槽のエネルギー使用量が大幅に増加した。 なお、令和3年度に市内小中学校（全19校）の体育館に空調設備を導入したことから、都市ガス及び電気のエネルギー使用量についても増加している。
令和5年度 (2023年度)	上福岡図書館の大規模改修に伴う閉館により、エネルギー使用量が減少した。 また、空調設備の整備により、冬場の灯油使用量の削減につながった。 その他、公民館事務所等が集約され、連絡用の自動車走行量が減少した。
令和6年度 (2024年度)	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	ふじみ野市地球温暖化対策実行計画推進体制整備(継続運用)	R1以前	R5	
2	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	ふじみ野市地球温暖化対策実行計画に基づくエネルギー使用量調査(継続運用)	R1以前	R5	
3	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	終業時間及び離席中は、個人用パソコンの電源を切る(継続運用)	R1以前	R5	
4	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	各課でのコーヒーマーカー、電気ポット等の利用は最小限に留める(継続運用)	R1以前	R5	
5	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	着衣で温度調節を行う(クールビズ・ウォームビズの実践)(継続運用)	R1以前	R5	
6	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	使用していない場所、開庁前後。昼休み等、業務に支障のない範囲で不必要な照明を消灯する(窓際などで自然光を活用する)(継続運用)	R1以前	R5	
7	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	個人の暖房冷房器具の使用を控える(継続運用)	R1以前	R5	
8	160100	昇降機、建物	16_昇降機の運転管理	エレベーターや自動ドアは使わず、階段や開閉式扉を利用する(継続運用)	R1以前	R5	
9	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	パソコン・コピー機など節電モードを活用する(継続運用)	R1以前	R5	
10							
11							
12							
13							
14							
15							

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

自由記述欄

--